

ソウル市における商業地の地域マネジメントに関する研究

金, 昭淵

<https://doi.org/10.15017/1470512>

出版情報：九州大学, 2014, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：全文ファイル公表済



氏 名	金 昭 淵			
論 文 名	ソウル市における商業地の地域マネジメントに関する研究			
論文調査委員	主 査	九州大学	教授	坂井 猛
	副 査	九州大学	教授	南 博文
	副 査	九州大学	准教授	有馬 隆文
	副 査	東京大学	教授	出口 敦

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、日韓両国における地域マネジメントの組織と活動の変遷を概括し、ソウル市における地域マネジメント組織の活動を年代別、行政区域別に分類、整理した上で、公共空間における空間管理上の課題や組織管理上の課題等、商業地における地域マネジメントの課題を明らかにした。さらに、行政の最小単位である洞に設置された洞住民センターが、地域の課題解決を目指す総合的生活行政サービスの提供機関として位置づけられ、活用されてきたことをふまえ、住民参加の誘導と参加主体の拡大に有効であること、および地域主体の変化に柔軟に対応しつつ持続的なマネジメントのモデルとなることを示すとともに、地域マネジメントを支援する専門部署設置による機能の維持強化や定期的なフィードバックに基づく地域マネジメントの必要性についての重要な指摘を行っており、都市計画学に寄与するところが多い。よって、本論文は博士（工学）の学位に値するものと認める。